

11
2022
No.150

てとてと 通信

“てとてと”は手と手との“てとてと”。みんなで手をつなぎ子育てできるといいですね！

おやこの森

11月10日・17日・24日（毎週木曜日／祝日除く）

10：00～12：00／14：00～16：00

※予約不要 先着各4組

- ★定員を超えた場合は入室いただけないことがあります。
- ★大人の方はマスクの着用をお願いいたします。
- ★検温と手の消毒を実施しております。



ファミサポ説明会（予約制）

令和4年11月11日(金)受付時間：10：00～16：00 市役所北館2階

お近くに頼れる人がいなくて不安な方、また子どもが好きで子育てのサポートや時間の有効活用を
したい方、ぜひファミリーサポートセンターへの登録をおまちしています。

（予約・お問い合わせは下記ファミリーサポートセンター窓口までお願いします）

- 利用(サポート)内容・保育所・児童ホームへの送迎やその後の預かり
産後のサポート、兄弟姉妹の学校行事や検診時の預かり等

○対象年齢・・・0歳から小学6年生

○利用料金(報酬)・・・1時間 800～900円

※マスクの着用、検温、手指消毒に
ご協力をお願いします。



たなごころ しもつき -霜月-

掌(たなごころ)とは“手の心”という意味。手のひらを開くことは、
自分の心を開くこと。職員もちょっと心を開いて話してみます。

私の実家は札幌にあります。遠いのでなかなか帰れず、先日も遅い夏休みをいただき、1年ぶりに里帰りをしてきました。札幌の冬は厳しいですが、おいしい食べ物がたくさんあり、自然が多いのにそこそこ都会で良いところ。そんな札幌で生まれ育ちましたが、学生の時から8年間東京に住み、その後ご縁があって関西に引越してきました。初めての関西弁や雰囲気になじめず、暗い気持ちでスーパーに行ったある日、見知らぬおば様が買い物をしている私のかこの中をのぞき込み「おねえちゃん、これおいしいん？どないして食べるん？」と聞いてきたのです。私はその時はとっくにお母さんでした。びっくりしましたが、その人懐っこさに暗い気持ちは吹き飛び、一生懸命説明しました。札幌でも東京でも、人の買い物かこの中のことで話しかけて来る人には出会わなかったのですが、関西に暮らしてからは同じような場面で人の暖かさにたくさん触れ、気がつけば30年も住み続けています。関西弁も好きになったので、真似て話してみてもヘンだと笑われ、未だに上手に使いません。ふるさとからは遠くなってしまいましたが、大好きになった関西で「いつまでこの土地にいるんだろう？」と思いながら、今日もほっこり暮らしています (F・A)

お問い合わせ

〒660-0828 尼崎市東大物町1-1-2 尼崎市社協会館内 尼崎市社会福祉協議会

TEL：06-6489-3550（おやこの森）

06-6489-3067（ファミリーサポート事業専用）

※HPもご覧くださいね！！ <http://amasyakyo.jp/familysupport/>



*イベント予定が変更になる場合もあります。お問い合わせは上記の電話番号までご連絡ください